

令和2年度 第5回 理事会(メール審議) 議事録

日 時：令和3年3月22日(月)～3月26日(木)

一般社団法人
日本臨床検査学教育協議会

令和2年度 第5回 理事会(メール審議) 議事録

日 時 令和3年3月22日(月)～3月26日(木)

理事現在数 18名(理事定数10名以上20名以内、定款第11条)

出席理事 18名 奥村伸生(理事長)、市野直浩、坂本秀生、永瀬澄香、
松下 誠、井口文子、小野川傑、古閑公治、斎藤良一、
坂口みどり、山藤 賢、鈴木真紀子、田中恵理子、中前雅美、
野島順三、山口博之、吉田祥子、米田孝司

出席監事 2名 齋藤邦明、池澤 剛

日本臨床検査学教育協議会理事会

1. 報告事項

(1) 臨地実習指導者講習会実施について

市野副理事長より、臨地実習指導者講習会実施について報告があった。令和4年度からの新カリキュラムの中に臨地実習を行うためには各施設において1名以上の臨地実習指導者の配置が義務づけられた。そのための臨地実習講習会開催指針が盛り込まれ、厚生労働省の指針に沿った臨地実習指導者講習会(以後、指導者講習会)を開催し、臨地実習指導者を育成すると明記された。

また指導者講習会開催に向けては、日本臨床衛生検査技師会(日臨技)との共同開催が必要であり、奥村理事長、市野副理事長、坂本副理事長が日臨技と話し合いを行い、添付ファイルのように骨子の準備を進めていることについての報告があった。

2. 議案審議

(1) 第一号議案 臨地実習指導者育成協議会について

市野副理事長より、臨地実習指導者育成協議会を日臨技と共同設置することについての提案があり、メール審議の結果、承認された。

(2) 第二号議案 臨地実習指導者講習会準備ワーキンググループについて

市野副理事長より、本協議会内に臨地実習指導者講習会準備ワーキンググループを設置することについての提案があり、メール審議の結果、承認された。

(3) 第三号議案 臨地実習指導者講習会準備のための経費について

市野副理事長より、臨地実習指導者講習会準備のための教材作成費用およびテキスト執筆費用(およそ65万円)を来年度の本協議会予算案に加えることについての提案があり、メール審議の結果、承認された。

令和 3年 3月 27日

代表理事(理事長) 奥村 伸生 印
